

家庭教育学級

いのちと夢のコンサート

講師：合唱作曲家 弓削田 健介氏

全国的に、子どもが事件や事故に巻き込まれる事案が多く聞かれるようになり...



弓削田 健介氏

平成29年2月23日(木)、高津市民館において、平成28年度川崎市PTA連絡協議会家庭教育学級が開催されました。

講師の弓削田氏は、小中学生のための合唱曲を作っている作曲家です。「放浪の合唱作曲家」とも呼ばれていて、日本中を旅しながら、「いのち」と「夢」をテーマにした講演・コンサート活動を行い、旅で出会った感動を合唱曲にかえて、教育現場に届けています。

容室や仏壇屋さんでも、時間のあるときには、ギター片手に路上で歌うこともあるとのこと。

「今日、一番話したかった」というお話は、夜の路上で出会った酔っ払いのおじさんとのエピソード。おじさんは「自分の名前を大事にしる。名前には両親の祈りが込められているから。」と、「名前は祈り」という毛利武さんの詩を教えてくださいました。

東北のコンサートで一世になあれ」という曲は、我が子が生まれたときにどんな思いで名前をつけ、何を願ったか、そして両親が自分を思い願ってくれたことを、改めて考えさせてくれる一曲でした。

絵本とのコラボレーションもありました。弓削田氏と同じく佐賀県を拠点としている絵本作家、草葉一壽さんの『いのちのまつり』と、のぶみさんの絵本『ママのスマホになりたい』。それぞれ弓削田氏の歌のアシストを受け、引き継がれる命の素晴らしさが、「ぼく」の切ない気持ちや、より強く心に響いてきました。

弓削田氏はさまざまな場所で演奏活動を行っています。学校で、ホスピスや小児病棟で、町の美



新年度 役員研修会 プラスの感情が成功の秘訣

講師 コミュニケーションプロデューサー パワーコミュニケーション 主宰 夏川 立也氏

平成29年5月25日(木)高津市民館ホールで、PTA役員として必要なコミュニケーションのスキルアップを目指した新年度役員研修会を開催しました。



夏川 立也氏

◆スキルアップ 3つのキーワード

コミュニケーションをする時に、笑いの働きかけをすることで、円滑な関係を築ける... 笑いといっても、お笑い芸人の様なネタではなく、周りの人に対して意図的に良い感情を持ってもらうこと、プラスの感情を作ってもらえるようにすることが大切です。

◆コミュニケーションは無意識のプラス感情

コミュニケーションは、当たり前のことを積み重ねていくしかなく、劇的に変えることはできないとのことでした。人間の行動は、ほとんどが無意識の行動で、意識的な行動は、たった10%程度しかないそうです。

Advertisement for Yomiuri Land featuring a water park opening on 9/10. Includes text like '1日で遊びきれない42のアトラクション' and '5つのスルと3種のスライダーが楽しめる!' along with a coupon table.

Table with 2 columns: Age Group and Price. Rows include 'おとな ¥6,000 → ¥5,500', '中高生 ¥4,800 → ¥4,400', '3歳~小学生 ¥4,400 → ¥4,100', etc.